

ショウロウクサギ

科名 クマツヅラ

別名 ショウロウクサギ

学名 *Clerodendrum trichotomum*



区分 木本類

分布 四国、九州、沖縄、朝鮮南部、フィリピン

葉の形 卵形、ハート形

葉の縁 全縁、鋸歯

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 対生

葉の基部 ハート形

実の種類 核果

花・萼色 白色

低地や山裾の荒れ地によく見られる高さ約8mの落葉の高木です。葉は対生し、三角状の卵形で葉先は鋭尖形です。夏には枝先に香りのする白い花を多数咲かせます。実は球形で青く熟し、紅色の開出した宿存萼の上につきます。葉は食用になります。

説明